

記入例

様式第1号の2(第4条関係)

※1

個人情報開示(訂正・利用停止)請求書

〇〇年〇〇月〇〇日

(実施機関)

十和田市長 ※2 様

請求者 郵便番号 034-0093
 住 所 十和田市西十二番町6番1号
 氏 名 十和田太郎
 電話番号 0176-23-5111

十和田市個人情報保護条例第13条第1項(第28条第1項、第36条第1項)の規定に基づき、次のとおり請求します。

1 請求(訂正、利用停止)に係る個人情報の内容	〇〇〇〇〇 ※3	
2 開示方法の区分(希望する方法を○で囲んでください。)	(1) 閲覧又は視聴 (2) 写しの交付 (①窓口における交付 ②郵送による交付)	
3 法定代理人による開示請求の場合の本人の氏名等	本人の状況	右のうち該当するものを○で囲んでください。 (1) 未成年者(15歳未満) (2) 未成年者(満15歳以上) (3) 成年被後見人
	本人の氏名	
	本人の住所及び電話番号	
4 訂正又は利用停止を請求する趣旨及び理由	※5	
※ 担当課 処理欄	請求者本人確認欄	(1) 運転免許証 (2) 旅券 (3) 健康保険の被保険者証 (4) その他()
	請求資格確認欄	(1) 戸籍謄本 (2) その他()
※ 備考		

※4

- 注1 「請求(訂正、利用停止)に係る個人情報の内容」欄は、開示請求等をしようとする個人情報が特定できるよう具体的に記入してください。
- 2 法定代理人による請求又は死者の個人情報に係る請求の場合は、請求者であることを証明する書類に加え、資格を有することを証明する書類を提出し、又は提示してください。
- 3 「本人の住所及び電話番号」欄には、本人の連絡先が本人の住所及び電話番号と異なるときは、連絡先も併せて記入してください。
- 4 ※印欄は、記入しないでください。

様 式 名	個人情報開示（訂正・利用停止）請求書
記入要領	<p>※1 文書名は、請求内容が「開示」「訂正」「利用停止」のいずれであるか判別できるようにしてください。</p> <p>※2 請求先の名称として、請求する個人情報を所管する実施機関名を記入してください。実施機関は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十和田市長 （公営企業（水道事業及び下水道事業をいう。）の管理者の権限を行う市長を含む。） ・十和田市病院事業管理者 ・十和田市教育委員会 ・十和田市選挙管理委員会 ・十和田市監査委員 ・十和田市農業委員会 ・十和田市固定資産評価審査委員会 ・十和田市議会 <p>※3 「請求（訂正、利用停止）に係る個人情報の内容」欄には、請求の対象となる個人情報を特定するため、できるだけ正式な公文書名や具体的な内容をご記入ください。</p> <p>※4 「法定代理人による開示請求の場合の本人の氏名等」欄は、未成年者又は成年後見人の法定代理人が、本人に代わって請求する場合に記入してください。</p> <p>※5 「訂正又は利用停止を請求する趣旨及び理由」欄は、請求内容が「訂正」又は「利用停止」の場合に記入してください。</p>
備 考	<p>請求書は、請求する個人情報を所管する課等に提出してください。（持参、送付のいずれか）</p> <p>請求書の提出時には、本人確認のため、請求書にある請求者の氏名と住所・居所を確認することができる書類（運転免許証、健康保険の被保険者証、住民基本台帳カード等）を提示又は提出してください。送付により請求書を提出する場合は、写しを提出することによっても可能です。法定代理人の場合は、戸籍謄本など、その資格を証明する書類を提示又は提出してください。</p>

お問い合わせ先

担 当 課	総務課
担 当 係	行政改革推進係
電 話 番 号	0 1 7 6 - 5 1 - 6 7 1 9